

【議題 1】

# 姫路市下水道事業経営戦略の 中間見直しについて

令和3年4月  
姫路市下水道局

# ◇ 経営戦略改訂のポイント

## ポイント①

### 「その他経営基盤強化の取組」の追加

「その他の経営基盤強化の取組」(本編P28)に  
「⑥流入水量、水質変化に合わせた処理場運転管理の  
変更」、「⑦下水放流水に含まれる  
栄養塩類の能動的管理の取組」を  
追加しました。



正常な乾海苔と色落ちノリの乾海苔

※出典 兵庫県農林水産技術総合センター  
水産技術センター ホームページ  
「陸域からの栄養塩供給とノリ供給」

# ◇ 経営戦略改訂のポイント

## ポイント②

### 「投資の合理化に向けた取組」の追加

投資の合理化に向けた取組」(本編P31)に  
「(4)日本下水道事業団への設計、工事委託」を追加しました。

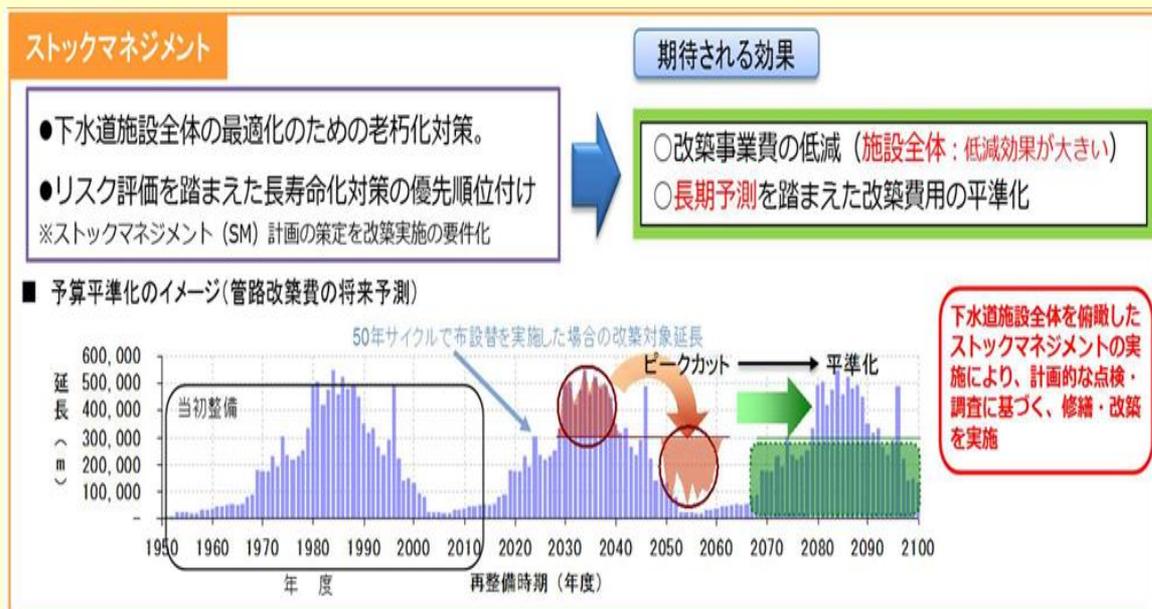


# ◇ 経営戦略改訂のポイント

## ポイント③

### 投資計画に「ストックマネジメント計画の内容」を反映

投資計画(本編P34)に「ストックマネジメント計画の内容」を反映させました。



# ◇ 経営戦略改訂のポイント

## ポイント④

### 「投資・財政計画」の見直し

「投資・財政計画」(本編P39)の内容を見直しました。

項目	50年間の投資額 (H28~R47)	
	当初計画	見直し後
老朽化対策事業	約 2,554 億円	約 2,244 億円
雨水排水対策事業	約 876 億円	約 1,475 億円
コミプラ・集排接続事業	約 98 億円	約 65 億円
その他(新規敷設・ コミプラ・集排)	約 152 億円	約 316 億円
合計	約 3,680 億円	約 4,100 億円

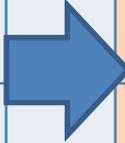
# ◇ 経営戦略改訂のポイント

## ポイント⑤

### 「事業計画における指標(見込)」の見直し

「事業計画における指標(見込)」(本編P52)を見直しました。

#### (1) 経営の健全性

項目	当初計画				見直し後		
	H30	R3	R7		H30	R3	R7
経常収支比率(%)	100.1	100.1	100.1		100.1	100.1	100.1
流動比率(%)	27.6	30.4	37.4		42.3	33.7	38.7
企業債残高対事業規模比率(%)	767.3	676.5	573.8		751.7	658.7	544.5

# ◇ 経営戦略改訂のポイント

## (2) 経営の効率性

項目	当初計画				見直し後		
	H30	R3	R7		H30	R3	R7
経費回収率(%)	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0	100.0
汚水処理原価(円/m <sup>3</sup> )	147.6	146.0	143.6		167.3	172.4	179.2
施設利用率(%)	64.3	64.8	62.8		59.8	58.3	56.1
水洗化率(%)	97.6	97.8	97.9		97.7	97.8	97.9

# ◇ 経営戦略改訂のポイント

## (3) 老朽化の状況

項目	当初計画				見直し後		
	H30	R3	R7		H30	R3	R7
有形固定資産 減価償却率(%)	24.3	30.8	38.8	➔	25.3	29.6	29.8
管渠老朽化率(%)	5.2	6.8	9.0		5.2	6.8	9.0
管渠改善率(%)	0.22	0.26	0.25		0.11	0.26	0.25

## (参考値)

項目	当初計画				見直し後		
	H30	R3	R7		H30	R3	R7
経費充足率(%)	72.8	72.7	69.2	➔	83.8	83.9	84.3

## ◇前回の会議(R2.8)からの変更点

### ①「事業計画における指標(見込)」(本編P52)を修正

#### (1) 経営の健全性

項目	前回の会議				修正後		
	H30	R3	R7		H30	R3	R7
流動比率(%)	42.3	45.4	52.7		42.3	33.7	38.7

#### (3) 老朽化の状況

項目	前回の会議				見直し後		
	H30	R3	R7		H30	R3	R7
有形固定資産 減価償却率(%)	30.8	35.7	43.5		25.3	29.6	29.8
管渠改善率(%)	0.11	0.17	0.23		0.11	0.26	0.25

空白

【議題 2】

令和元年度決算

# ひめじ下水道レポート

令和3年3月  
姫路市下水道局

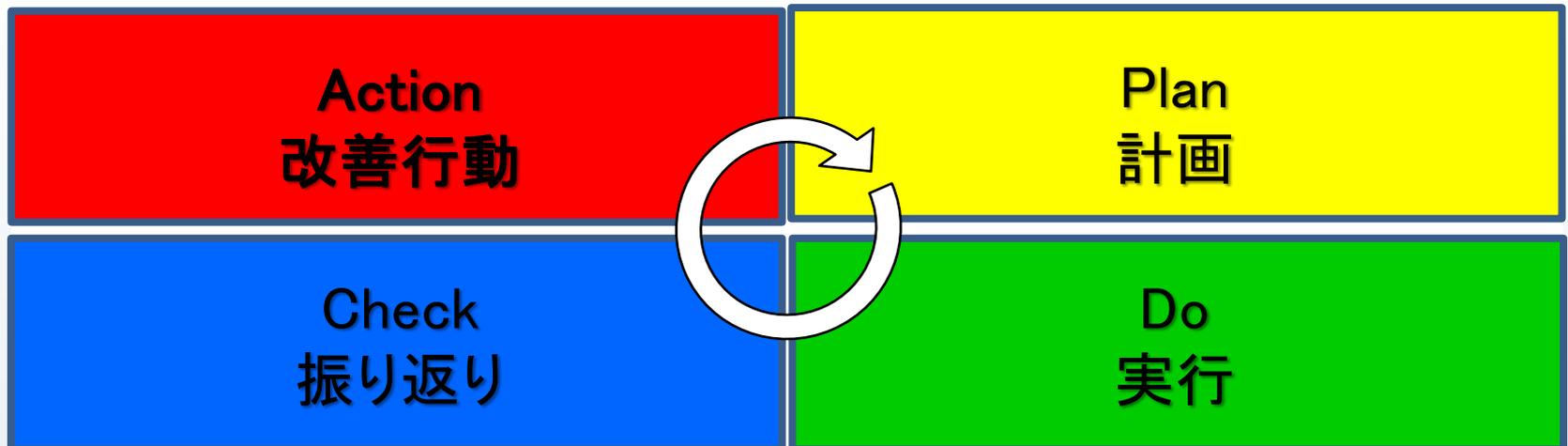


空白

### 3 進捗管理

・短期(1年)・中期(3~5年程度)・長期(10年)で  
管理を行う。

※ 必要に応じて経営戦略を修正する。



## 第2章 令和元年度の事業の状況

### 1 事業の経過及び成果

- ・ 人口普及率 97.4% (令和元年度末)  
管路の布設延長 約3,146 km (令和元年度末)
- ・ 汚水処理費用の全額を下水道使用料収入で賄うことができていない。



一般会計から多額の**資金**を繰入れている。

- ・ 業務効率の向上、資産の有効活用による収入増加や電力調達方法の見直しによる**経費削減**等に取り組み、市民の安全で快適な生活の確保に努めている。

## 2 収入・支出に関する事項

### (1) 収益的収支

※消費税抜き

＜収益的収入 190億円＞

その他  
2億円

下水道使用料  
91億円

一般会計繰入金  
54億円

長期前受金戻  
入  
43億円

＜収益的支出 190億円＞

維持管理費等  
61億円

減価償却費及び  
資産減耗費  
107億円

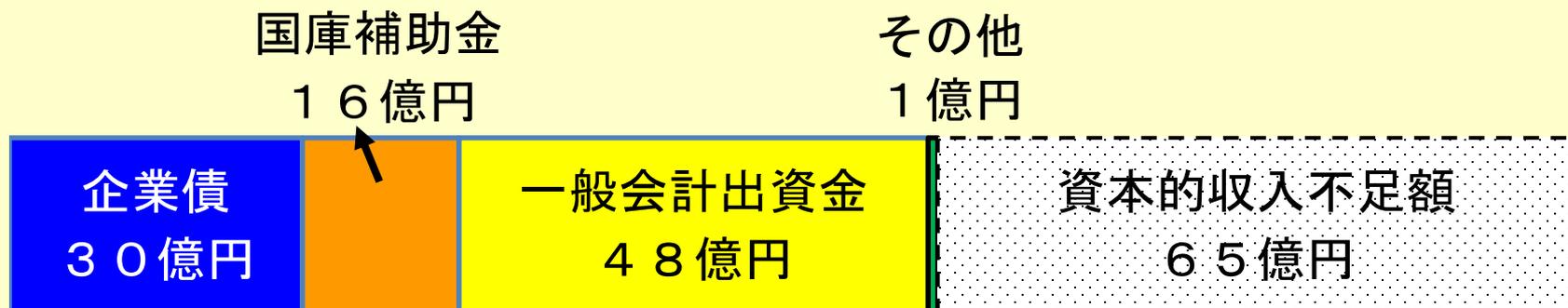
支払利息  
22億円

当期純損益  
0円

## (2) 資本的収支

※消費税込み

<資本的収入 95億円>

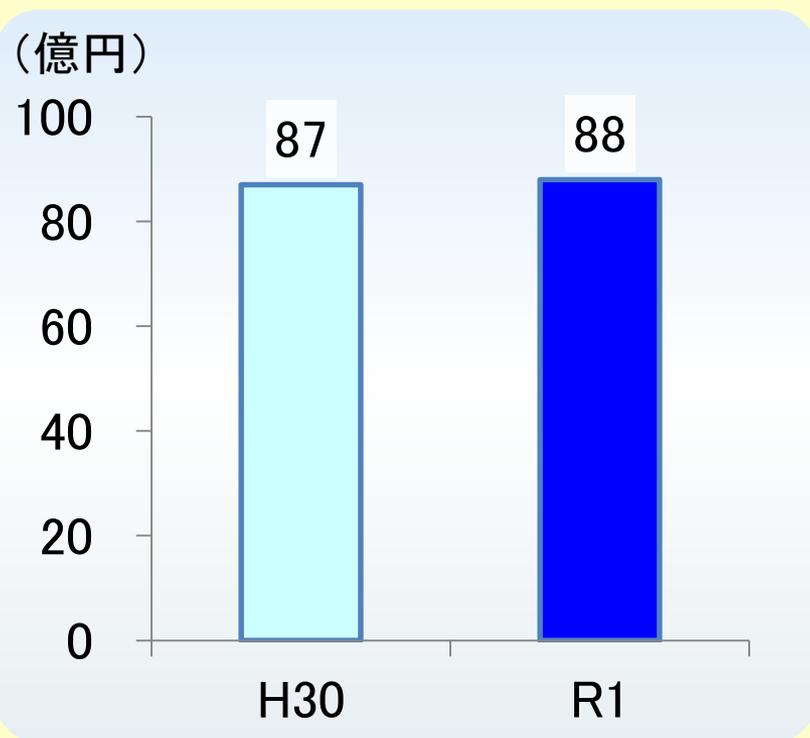


<資本的支出 160億円>

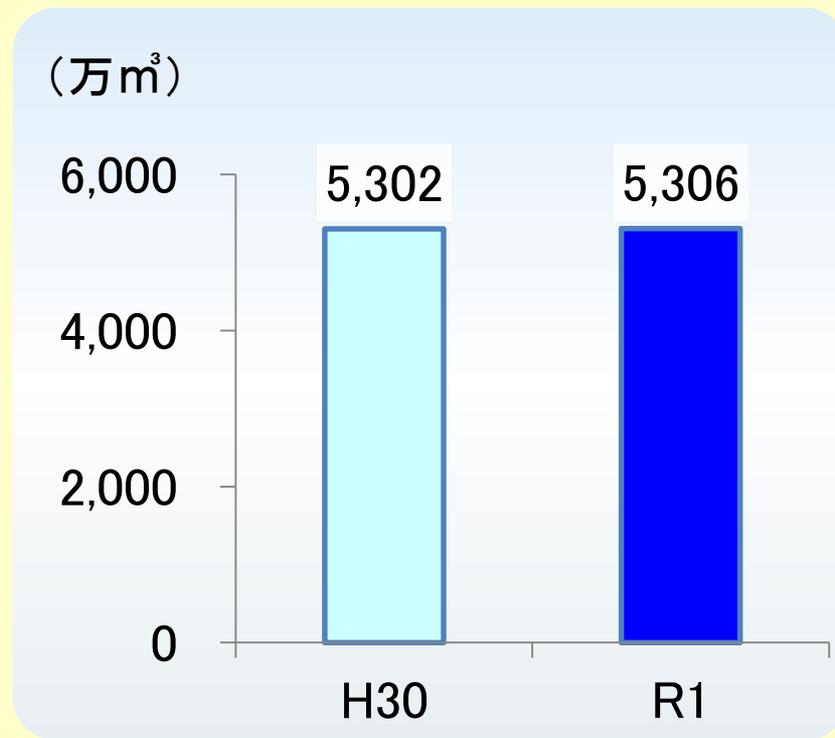


### (3) 下水道使用料 ※一般汚水のみ

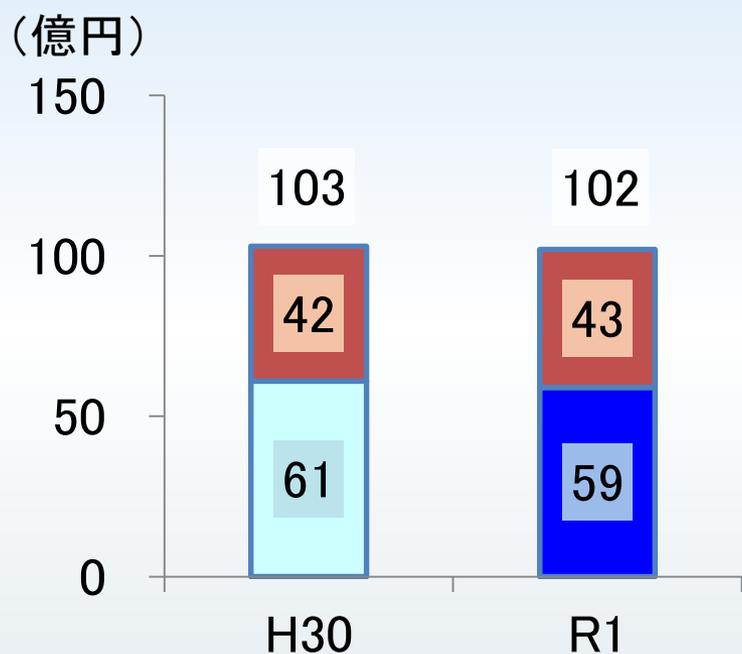
〈使用料収入〉(税抜き)



〈有収水量〉

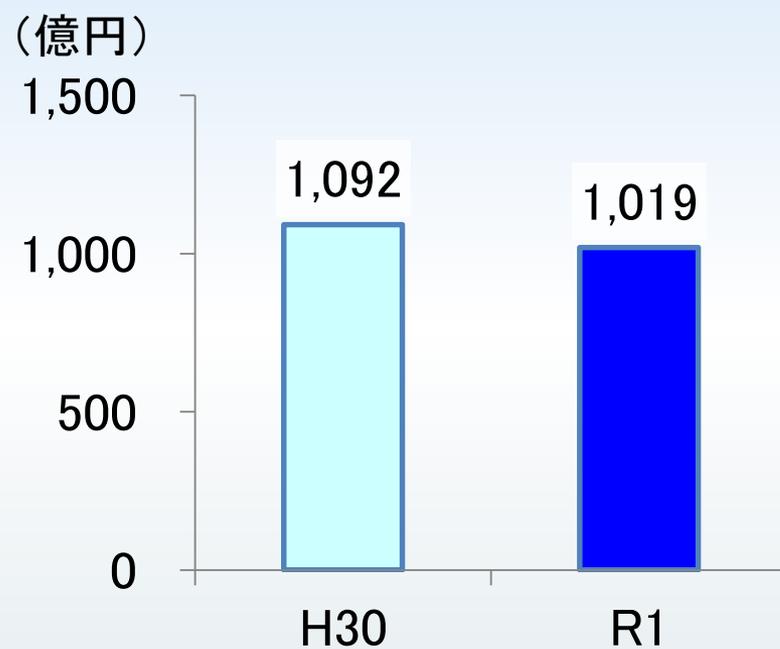


## (4) 一般会計繰入金



■ 標準外繰入金

## (5) 企業債残高



### 3 下水道の普及に関する状況（各年度末時点）

			平成30年度	令和元年度
行政区域内人口	A	(人)	536,192	534,648
処理区域内人口	B	(人)	522,051	520,904
水洗化人口	C	(人)	509,802	509,304
人口普及率	(B/A)	(%)	97.4	97.4
区域内水洗化率	(C/B)	(%)	97.7	97.8
下水道管の総延長		(km)	3,135	3,146

（公共下水道事業、コミュニティ・プラント事業及び集落排水事業の合計）

## 4 施設の状況

公共下水道事業	終末処理場	7か所
	県営流域下水道終末処理場	1か所
	前処理場	5か所
	ポンプ場	36か所
コミュニティ・プラント事業	コミュニティ・プラント	7か所
集落排水事業	農業集落排水処理施設	16か所
	漁業集落排水処理施設	1か所

(令和元年度末時点)

## 5 財務諸表

### (1) 損益計算書 (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで) (消費税抜き、単位 万円)

科 目	令和元年度
① 営業収益	1,095,551
② 営業費用	1,671,296
③ 営業利益(損失) (①-②)	△575,745
④ 営業外収益	806,806
⑤ 営業外費用	231,604
⑥ 経常利益(損失) (③+④-⑤)	△543
⑦ 特別利益	543
⑧ 特別損失	0
⑨ 当年度純利益 (⑥+⑦-⑧)	<u>0</u>

## (2) 貸借対照表 (令和2年3月31日)

(単位 万円)

科 目	令和元年度	科 目	令和元年度
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	26,948,838	固定負債	9,150,976
土地	1,286,192	流動負債	1,198,764
土地以外	25,662,646	繰延収益	9,647,798
流動資産	346,899	負債合計	19,997,538
		(資本の部)	
		資本金	6,407,228
		剰余金	890,971
		資本合計	7,298,199
資産合計	27,295,737	負債・資本合計	27,295,737

# (3) キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和元年3月31日まで)

(単位 万円)

科 目	令和元年度
① 業務活動によるキャッシュ・フロー	570,533
当年度純利益	0
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△535,884
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△299,173
資金増減額 (①+②+③)	△264,524
資金期首残高	445,852
資金期末残高	181,328

# 第3章 経営健全化の取組

## 1 経営基盤の強化に関する取組

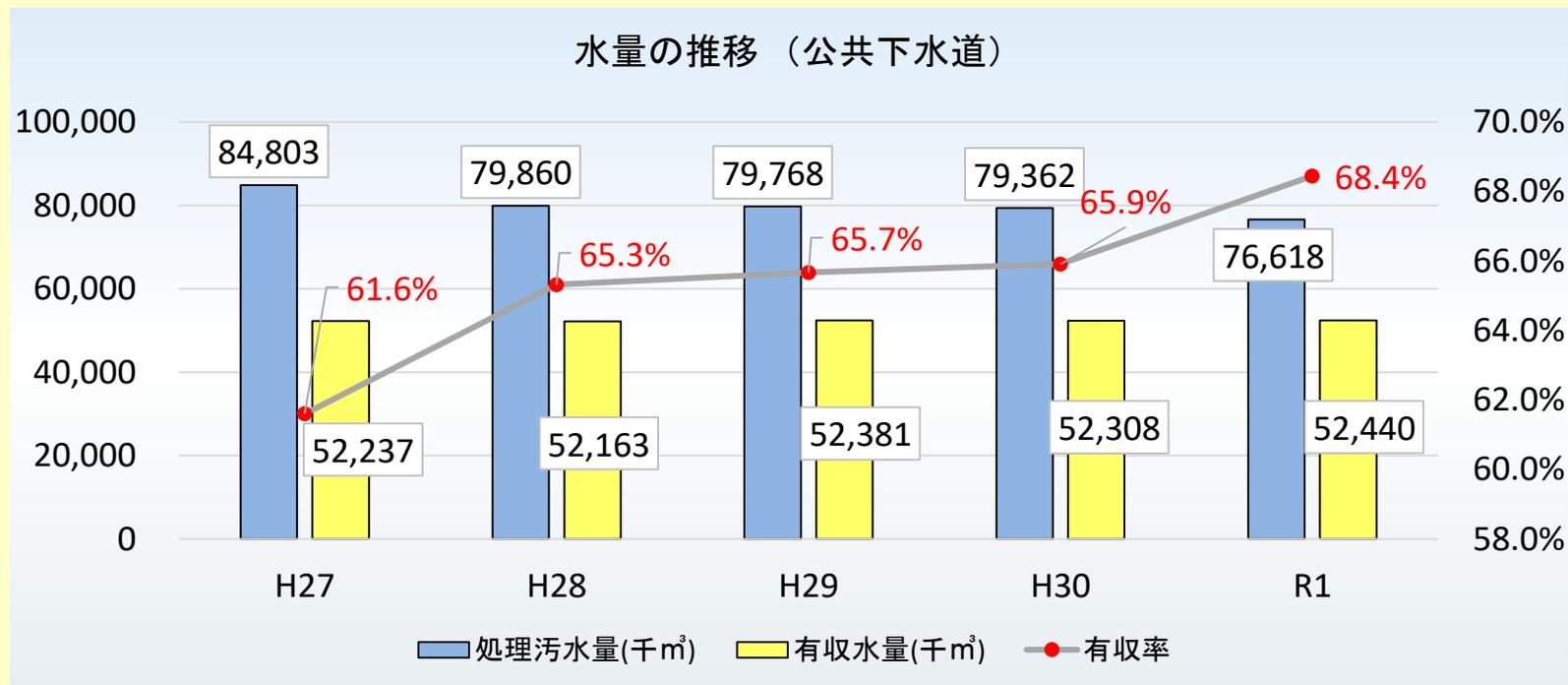
- (1) 組織の活性化と人材の育成
- (2) 効率的な組織の整備
- (3) 定員管理の推進
- (4) 職員の給与の適正化
- (5) 民間の資金・ノウハウの活用
- (6) 処理区域内での早期水洗化の促進
- (7) 収納率の向上
- (8) 資産の有効活用等



中部析水苑の太陽光発電施設

## (9) 資金管理・調達に関する取組

## (10) 不明水対策



## (11) その他経営基盤強化の取組

下水道資源の有効利用



## 2 投資の合理化に関する取組

### (1) 計画的な投資と長寿命化

- ① 長寿命化計画に基づく改築更新事業の実施
- ② スtockマネジメント計画の策定

### (2) 新技術の活用

省エネルギー型機器の購入や新工法の導入検討

### 3 危機管理体制の強化に関する取組

#### (1) 危機管理等の体制整備

業務継続計画の策定、応急復旧等に関する協定の締結

#### (2) 施設の耐震化

令和元年度実績：2.5km（目標値：10km/年）

#### (3) 公共用水域の水質保全

# 第4章 投資事業

## 1 老朽化対策事業

### (1) 管きよの老朽化対策事業

令和元年度点検調査実績

: **14.0km** (目標値: 30km/年)

令和元年度改築更新実績

: **2.5km** (目標値: 10km/年)

### (2) 施設の老朽化対策事業

<主な工事>

- ・中地ポンプ場改築工事
- ・上菅処理場改築設計委託
- ・福井前処理場沈砂池設備他改築工事

【管更生工法】



## 2 雨水排水対策事業

### (1) 雨水計画の見直し

令和元年度実績：1,154ha

見直し完了 → 雨水管理総合計画へ

### (2) 雨水ポンプ場、雨水幹線、雨水貯留池等の整備

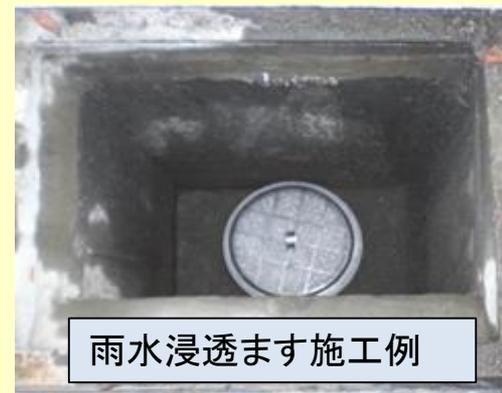
主な工事：大塩ポンプ場整備、汐入川才西川放水路  
幹線整備、野田川宮堀分流1号幹線整備

### (3) 雨水浸透ますの整備

令和元年度実績：10か所

### (4) 雨水貯留タンクの設置助成

令和元年度助成実績：17件



雨水浸透ます施工例

### 3 コミュニティ・プラントと農業集落排水の 公共下水道の接続事業

#### ○平成31年4月1日接続

集排4施設：細野、北恒屋、  
矢田部、下伊勢

#### ○令和2年4月1日接続

集排2施設：大釜、奥須加  
コミプラ1施設：筋野

生活排水処理施設  
(事業開始当初40か所)



生活排水処理施設  
(令和2年4月 29か所)

◇公共下水道：8か所  
◇コミプラ：6か所  
◇集排：15か所

## 4 経営戦略予定額との比較

### 令和元年度 経営戦略予定額に対する投資事業実績

区 分		令和元年度 実績 (千円)	令和元年度 予定額 (千円)	達成率
優先事業	老朽化対策事業	2,493,636	3,940,000	63.3%
	雨水排水対策事業	2,617,612	2,325,680	112.6%
	コミュニティ・プラントと 農業集落排水の公共 下水道への接続事業	610,843	675,963	90.4%
その他(污水管の新設等)		1,094,677	992,000	110.4%
合 計		6,816,768	7,933,643	85.9%

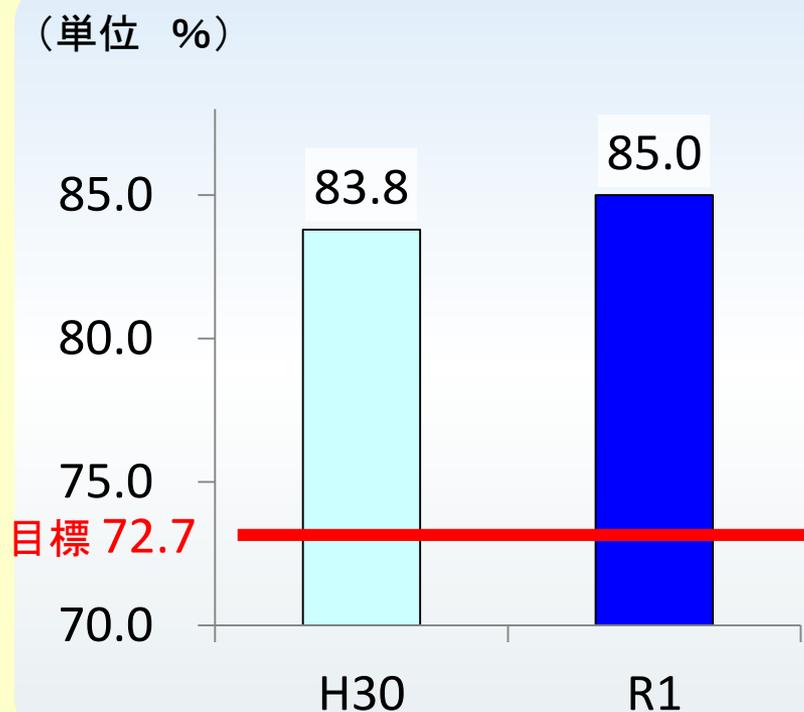
# 令和元年度 投資事業に対する 国庫補助金の交付決定実績

補助対象要望額	補助対象決定額	補助決定率
46.4 億円	46.4 億円	100 %

# 第5章 経営指標の動向

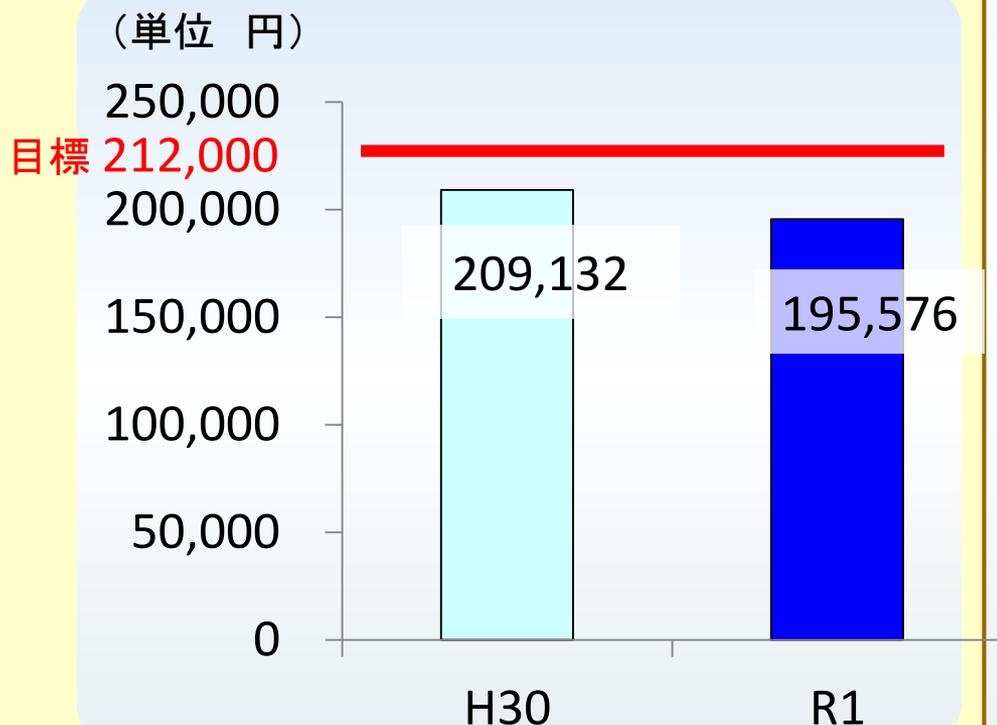
## (1) 経費充足率

(公共下水道事業の一般污水)

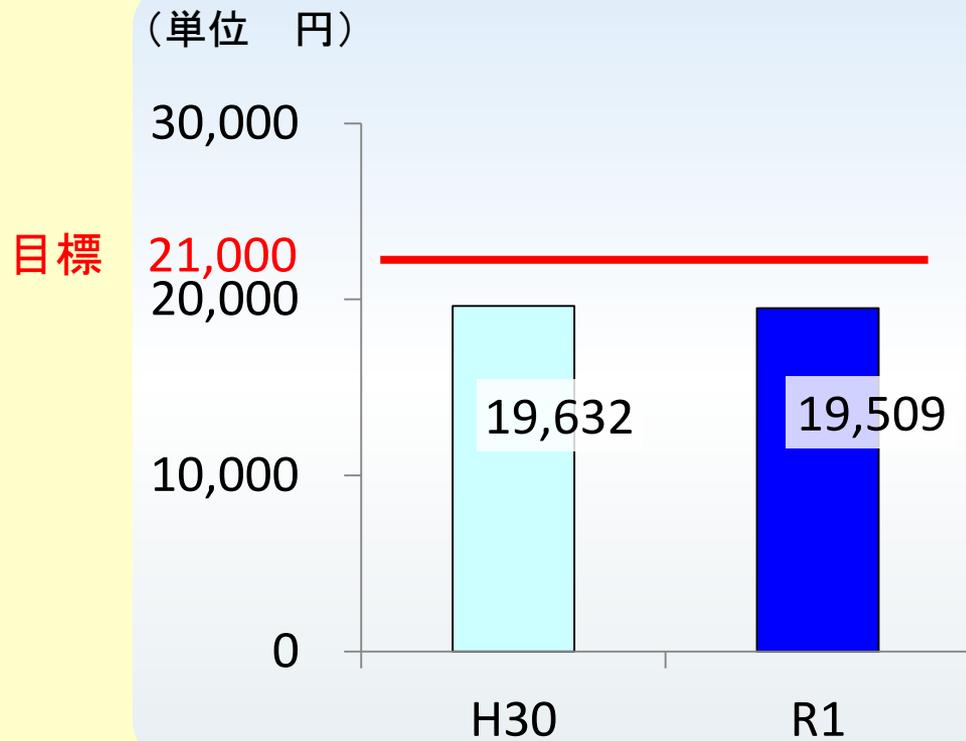


## (2) 処理区域内人口

1人あたり企業債残高



### (3) 処理区域内人口 1人あたり繰入金



## ◇ ひめじ下水道レポートの主な変更点

### ① 経営戦略目標値の修正

令和3年度末以降の目標値について、経営戦略の中間見直し(令和2年度実施)の内容を反映させました。

#### (1) 数値目標

項目	当初計画			見直し後		
	H30	R3	R7	H30	R3	R7
経費充足率(%)	72.8	72.8	72.8	72.8	83.9	84.3
1人当たり企業債残高(円)	223,000	191,000	156,000	223,000	182,000	165,000
1人当たり繰入金(円)	22,000	21,000	16,000	751.7	658.7	544.5

# ◇ ひめじ下水道レポートの主な変更点

## ② グラフの表記方法の修正

数値目標のグラフについて、経営戦略の目標値を記載し、比較することができるようになりました。

- (例) 1 数値目標の動向  
(1) 経費充足率

